

### 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(監督員)

考査項目	細 別				
1. 施工体制	I. 施工体制一般	b <input type="checkbox"/> 施工体制が適切である。	c <input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない。	d <input type="checkbox"/> 施工体制がやや不備である。	
		「評価対象項目」 1 <input type="checkbox"/> 施工体系図で作業分担と責任の範囲が確認でき、工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲げられ、現場と一致している。 2 <input type="checkbox"/> コリンズの登録（契約後10日以内）が監督員の確認を受けた上で行われている。 3 <input type="checkbox"/> 品質証明では品質証明員及び資格が確認でき、品質証明の時期、確認項目が工事全般にわたり、よく把握されている。 4 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が建設業退職金共済証紙貼り付け状況報告書等により適切に把握されている。 5 <input type="checkbox"/> 請負代金内訳書（特記仕様書等で請負代金内訳書の対象工事と明記された場合）が提出されている。 6 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳が整備され、工事現場に整えとともに、監督員に提出された。 7 <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 8 <input type="checkbox"/> 緊急指示等に対する対応が速やかである。 9 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 10 <input type="checkbox"/> その他 理由： <span style="background-color: #e0ffe0; display: inline-block; width: 500px; height: 15px;"></span>			e <input type="checkbox"/> 施工体制が不備である。
		該当項目が 0 ～ 60 %未満・・・d 該当項目が 60 ～ 80 %未満・・・c 該当項目が 80 ～ 100 %未満・・・b	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ % ） = （ ） 評価数 / （ ） 対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする		
				<input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督員から文書により改善指示を行った。  上記事項に該当があれば・・・e	